

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	千代川町 自治会	JR千代川駅舎の改築および自由道路の整備について JR西日本との協議状況及び今後の整備計画を教えてください 従来から要望している改修(上り下りのホームの屋根、東側トイレの設置)の要望のために地元協議会としてどんな対応をすればいいか	千代川駅自由通路整備については、令和3年度より社会资本整備総合交付金・都市地域交通戦略事業に採択され事業を進めているところです。昨年度に東西自由通路整備に係る基本設計の発注を行い、今年度も引き続き設計作業を進めているところであり、現在計画に係る諸元、仕様の確認や、JR西日本と橋梁高さの調整や用地調整等を行っているところです。今後、基本設計を進め、JR西日本の事業同意が得られた後、詳細設計を来年度にかけて実施し、令和6年度着工を目指して進めております。上りホームの上屋については今後自由通路の計画を進めるなかでJR西日本と協議を進めてまいりたいと考えます。東側トイレの設置については、自由通路の計画や駅の利用状況を注視しながら必要に応じ検討したいと考えております。今後、具体的な計画策定にあたり、計画案等は地元協議会とも共有のうえ、地元の要望等も反映させていただきながら事業を進めてまいりたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。	まちづくり推進部長	①実施 ⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
2	千代川町自治会	<p>消防団員の確保及び消防設備の充実について 消防団の活動状況などの情報発信や団員確保に向けた具体的な取り組みは？地元でも団員確保に努めるが、具体的にどうすればいいか 小林区2部4班に積載車の配備をしてほしい</p>	<p>千代川町におかれましては、中澤分団長を中心に、湯浅自治会長をはじめ役員の皆様にもご協力をいただきながら、消防団員の確保に努めていただいておりますことに改めてお礼申し上げます。 消防団員の確保につきましては、サラリーマン化や都市部への移住等が進み、大変苦慮しているところではありません。亀岡市消防団では、新入団員確保のため、消防団の活動状況を市ホームページやSNS、YouTubeなどを活用して広報し、消防団の必要性をアピールすることで、入団促進に努めたいと考えており、地元自治会におかれましても、入団促進ポスターの掲出やパンフレットの配布等を積極的に行っていただき、団員確保に努めていただければと思います。</p> <p>亀岡市消防団に配備しております小型ポンプ積載車につきましては、ポンプ車を配備している 篠分団と女性分団のつつじ分団を除き、各分団に2台から3台を昭和63年から平成15年にかけて配備いたしました。 千代川分団につきましては、小型ポンプ積載車を2台、高野林地区の2部3班と湯井地区の2部5班に配備しており、以後現行車両を計画的に更新しているところです。 各分団への小型ポンプ積載車の配備方針といたしましては、山間地域を管轄する町で、地理的に近隣の班や分団から遠距離となる地域に優先的に配備しております。 千代川分団の小型ポンプ積載車の増強につきましては、千代川町における消防力の充実強化につながるものと考えますので、団本部の意見もお聞きしながら検討してまいりたいと考えております。</p>	総務部長	②実施予定	令和5年度に増強予定です。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	千代川町 自治会	<p>川の駅「亀岡水辺公園」で観光の起爆剤としての賑わいの創出について</p> <p>① 木造の小型船による遊覧川下りなどの計画はどうなっているのか</p> <p>② 観光協会・商工会議所・湯の花温泉旅館組合などとの連携についてどう考えるか</p> <p>③ 川の駅右岸川下流の倒木の伐採、スロープなどの整備、喫茶や軽食施設の設置</p>	<p>①「川の駅 亀岡水辺公園」については、現在、少し下流域の川底が浅いことから、一旦、降りなければならず、結果、ラフティングボートのような人力で持ち運びが可能なもの以外を流すのは難しいと言わざるを得ないところです。また、重機を使った航路整備についても、アユの放流等との兼ね合いから、簡単にできる状況にもありません。以上のことから、今後、「川作」による航路確保を行いつつ、座礁のような状態になることを避けるため、まずはラフティングボートによる実証実験を繰り返し行っていく上で、可能かどうかを判断していくことが必要であると認識をしています。</p> <p>②「川の駅 亀岡水辺公園」については、今後、水辺アクティビティを中心としたアウトドアエリアとして、さらなる賑わいへとつなげていくためには、観光協会、商工会議所、湯の花温泉観光旅館協同組合との連携は不可欠であると考えております。</p> <p>③現在、指定管理者である保津川遊船企業組合において、イベント等の際には、キッチンカーの出店による飲食の提供を行っておられますが、その際の利用状況を見極める中で、今後の対応を考える必要があると思っております。</p> <p>また、現在、「川の駅 亀岡水辺公園」として包括占有している河川区域については、草刈や清掃等の日常管理を指定管理者の業務として行っていただいております。ご指摘の右岸下流の部分を含む占有区域外については、河川区域ということもあり、京都府南丹土木事務所に担っていただいております。今後、事業運営の観点から必要に迫られるのであれば、占有区域の拡幅も考えていく必要があると認識をしています。</p> <p>なお、スロープについては、当該地が河川区域であることから、構造物等の設置は治水上困難な状況にあります。</p>	産業観光部長	③検討	現時点の川の状況では、木造船の運航は困難であり、ラフティングボートの実証実験を繰り返しながら、今後については検討してまいります。また、関係機関との連携についても、前向きに検討してまいります。川の駅の活用方法については、施設の状況を見ていく中で、さらなる検討を進めていきます。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
4	千代川町自治会	千々川の改修と府道宮前千歳線(鳴滝工区)の整備 千々川の残区間早期完成のための京都府への要望 橋梁の改修についての考え方は 府道宮前千歳線(鳴滝工区)の進捗状況は	<p>◎千々川改修について 京都府が管理します千々川におけるJR嵯峨野線から京都縦貫自動車道までの間につきましては、平成4年度から京都府によりまして河川改修事業が進められ、平成26年度で国道9号から上流区間の工事が概ね完成したことに伴い、平成27年度からJR山陰本線上流から国道9号までの区間に工事着手しており、平成3年度までに人道橋まで護岸工を完成し、令和4年度は引き続き護岸工を実施していると聞いているところです。整備計画(完成予定年度)は公表されておりませんが、できるだけ早期に河川改修事業を完成して頂けるよう要望してまいりたいと考えております。</p> <p>当該河川については、国道9号千々川橋周辺がボトルネックになっていると認識しているところですが、千々川橋の架け替えにおいては、周辺部が店舗等の隣接する状況でありますことから、工事計画においても相当の事業費並びに時間を要することが考えられるところですが、今後につきましては、当該橋梁区間の河川改修工事に伴う調査、設計が国、府において行われると聞いているところです。</p> <p>なお、現在、国土交通省において同様の橋梁の架け替え事業として大井町地内の若宮橋の工事が実施されており、令和4年度に新橋の供用開始、その後、迂回路撤去や護岸工を実施され、事業完了は令和6年度の予定と聞いております。若宮橋の事業完了後、速やかに千々川橋の架け替えの事業に着手いただけるよう、国・府へ積極的に要望してまいりたいと考えております。</p> <p>◎府道宮前千歳線(鳴滝工区)について 府道宮前千歳線は、国道372号や国道477号から京都縦貫自動車道や国道9号にアクセスし、京阪神都市圏と京都府中部地域を結ぶ幹線道路であり、広域的な道路ネットワークとして、大変重要な路線であると認識しています。</p> <p>昨年度は橋梁下部工(右岸橋台)と、護岸工事等を行い、鋭意道路築造工事を進められているところです。</p> <p>今年度は、迂回路整備、橋梁下部工(左岸橋台)を実施される予定であり、来年度以降も継続して事業進捗を図ると聞いているところです。完成年度については、今後の予算状況もあり、公表されていませんが、本市としましても引き続き京都府と連携を図り、可能な限り早期に完成していただくよう協力してまいりたいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	④要望	こん談会時の回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
5	千代川町自治会	横断歩道の設置要望について 横断歩道の設置(4か所)について亀岡警察署に要望書を提出したが、内2件は認められず市と協議すると回答を得た。警察との再協議の際に、地元の意向や考え方を伝えてほしい	千代川町高野林区地内におきます千代川小学校までの通学路対策に伴う横断歩道等の設置要望につきましては、府民要望も提出され、協議がすすんでいるところです。 しかし、現状としましては、会長説明のとおり4か所中、2か所については、実施許可され、横断歩道設置要望の1か所は、困難、もう1か所も協議途中とお伺いしております。 市といたしましても、小林区、明晴区の通学路として安全に通学いただくことが重要であることは認識しております。 今後とも通学路の安全対策について地元と連携して京都府警察本部に働きかけてまいりますので、よろしくお願ひいたします。	総務部長 まちづくり推進部長	①実施 ②実施予定	現状としましては、要望箇所4か所中2か所については、横断歩道の設置が完了され、残りの2か所は、今年度注意看板を設置予定と、横断歩道設置に伴う警察協議資料作成中とお伺いしております。 協議・設置状況 要望箇所①(千代川町高野林北側、変則十字交差点) 今年度の交通安全施設設置事業により、通学児童横断注意等の注意看板(3枚)を設置完了(2月)(土木管理課対応) 要望箇所②(千代川町高野林南側、丁字交差点) 継続協議中 *外側線や防護柵の設置計画について、具体的な協議の上、判断すると回答を得たので、防護柵や外側線の設置計画を作成し、詳細協議を進めます。なお、設置工事については、来年度予定しております。(土木管理課対応) 要望箇所③(高野林・小林土地区画整理事業区域内北側、十字交差点) 7月下旬に防護柵設置し、横断歩道設置完了 要望箇所④(高野林・小林土地区画整理事業区域内南側、丁字交差点) 7月下旬に防護柵設置し、横断歩道設置完了 10月中旬に道路照明灯設置完了
6	千代川町自治会	【質問等】 自転車と歩行者両方が自由通路を使用できる設計になるよう、国への要望やJRとの協議を進めてもらいたい。	JRとの協議については、千代川町自治会のお力添えをいただきたい部分もあるかと思っておりますので、今後とも御協力をお願いします。	まちづくり推進部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
7	千代川町自治会	<p>【質問等】 小林区や明晴区のように人口密集地域で火災が発生した場合、類焼を防ぐために初期消火が非常に重要になってくる。 優先的な小型ポンプ積載車の配備をしてほしい。 地元として手を尽くしているが、消防団員確保が大きな課題となっている。 先日、南丹市消防団が明治国際医療大学の学生団員を入団させ、話題となっていた。 亀岡市でも、団員確保に向けて案があれば、共有してほしい。</p>	<p>つつじ分団では、就職活動において評価が高いという理由で、建築関係の専門学生が入団されているという話を聞いております。 学生の社会参加活動として評価が高いことを一つのアピールポイントとして取り組んでいただきたいと思います。 また、明晴区のように人口が増加している地域にも積極的な呼びかけをお願いいたします。</p>	市長 (総務部長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
8	千代川町自治会	<p>【質問等】 漁業の今後の発展のためにも、子どもたちが川に親しめるような取組を、市が窓口となって漁業組合との協議のうえ、さまざまなアイデアを出してほしい。 加えて、商工会議所や観光協会、湯の花温泉組合と一体になって、川の駅情報発信や、誰にでも優しい施設となるように、スロープの設置等のバリアフリー化を進めてほしい。</p>	<p>本年9～10月に、市内全小学校の4年生が亀岡水辺公園でラフティング体験をする予定になっており、それに向けて保津川遊船に草刈等の環境整備をいただかないといけないと考えています。 また、ピアガーデンや大踊り大会など様々な催しにも、亀岡水辺公園を利活用いただきたいと思いますと考えており、亀岡水辺公園の積極的な利活用については、漁業組合とも今後協議をしていきたいと考えています。 また、本年度、月読橋のグラウンド付近に新たなトイレとシャワーブースの設置を考えています。そうした衛生施設を整備することで、川の駅もより活用していただきやすくなると考えていますので、ぜひ地元自治会の皆さまも亀岡水辺公園を有効にご活用ください。 引き続き、市としても地元の住民の皆様の意見を伺いながら、十分に活用していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。</p>	市長 (産業観光部長・生涯学習部長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
9	千代川町 自治会	<p>【質問等】 千々川改修について、川沿いの道に街灯がほとんどない非常に暗い道になっているので、街灯の設置をお願いしたい。 また堤防付近の川の水深が非常に深く、なっているにも関わらず、設置されているガードレールが容易に乗り越えられる高さとなっている。子ども達が川に落ちたりしないように、対策を考えてほしい。</p>	<p>工事の際に一時撤去している防犯灯に関しては、再設置すると南丹土木事務所から伺っています。 新規の防犯灯の設置に関しては、堤防への設置は条件的に難しい地点もありますが、できるだけ設置できるように要望していきたいと考えています。 ガードレールに関しては、お話を伺っている限りでは、車両を対象とした高さのものと思われます。 既存のガードレールの下にパイプを通したり、上に柵を付け足すということも可能かと思しますので、実際の現場を確認したうえで要望していきたいと思います。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。